

Maid S... romantic relationship circumstance



恋愛事情

教子先生の

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

私は自分の容姿が
嫌いだった

年齢にそぐわない
胸のサイズをしていて

たふさ

悪目立ちをして

あらぬ悪評なんかも
多く伝わっていた

なに？
あのムネ？

なにか話してる
のかしら？

私のメンタルは
限界を迎えて

次第に学校に
行けなくなっていくた…

第二学習室

夏休み明けから

自習室登校する
ことになりました

その状況を見かねた
お母さんが何か
手を回したみたいで

それじゃあ
お願いね





はい！
よろしく…
お願いします！

お母さんに気を
使わせちゃったかな…

でも—

先生も偏見を
持っている側なら—



先生は—
私の容姿を見て
どう思いますか？

先生の回答次第で

私は—



—そうだね

あまり気分は
よくないかもけど…

ハッキリと伝えた
ほうがいいかい？

ああ…

先生もやっぱり…



容姿で
どうこうってないよ



今は勉強に
集中してほしい

だから安心して



遅れてしまっている分
取り戻していこう

三好さん



正直なところ

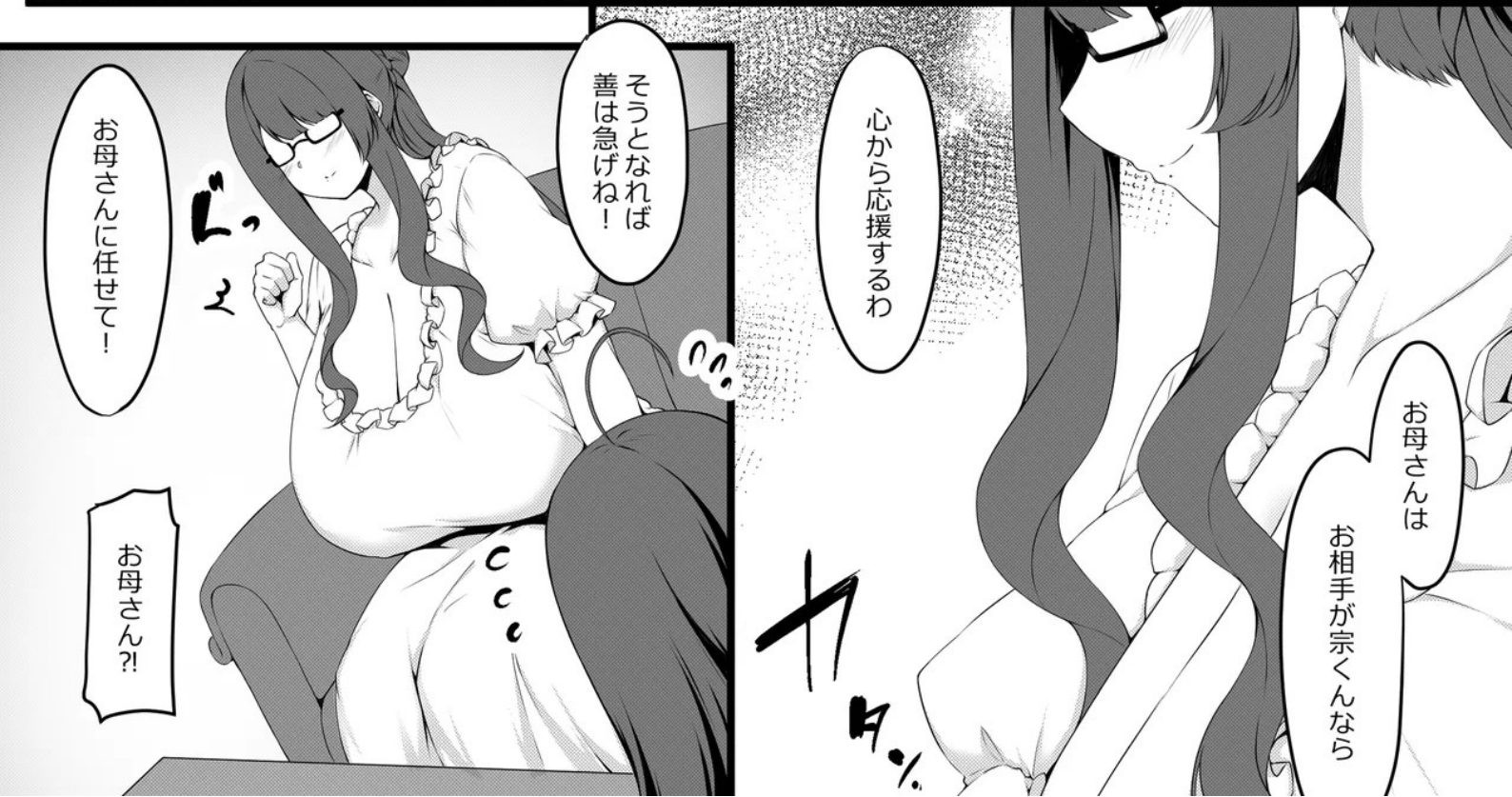
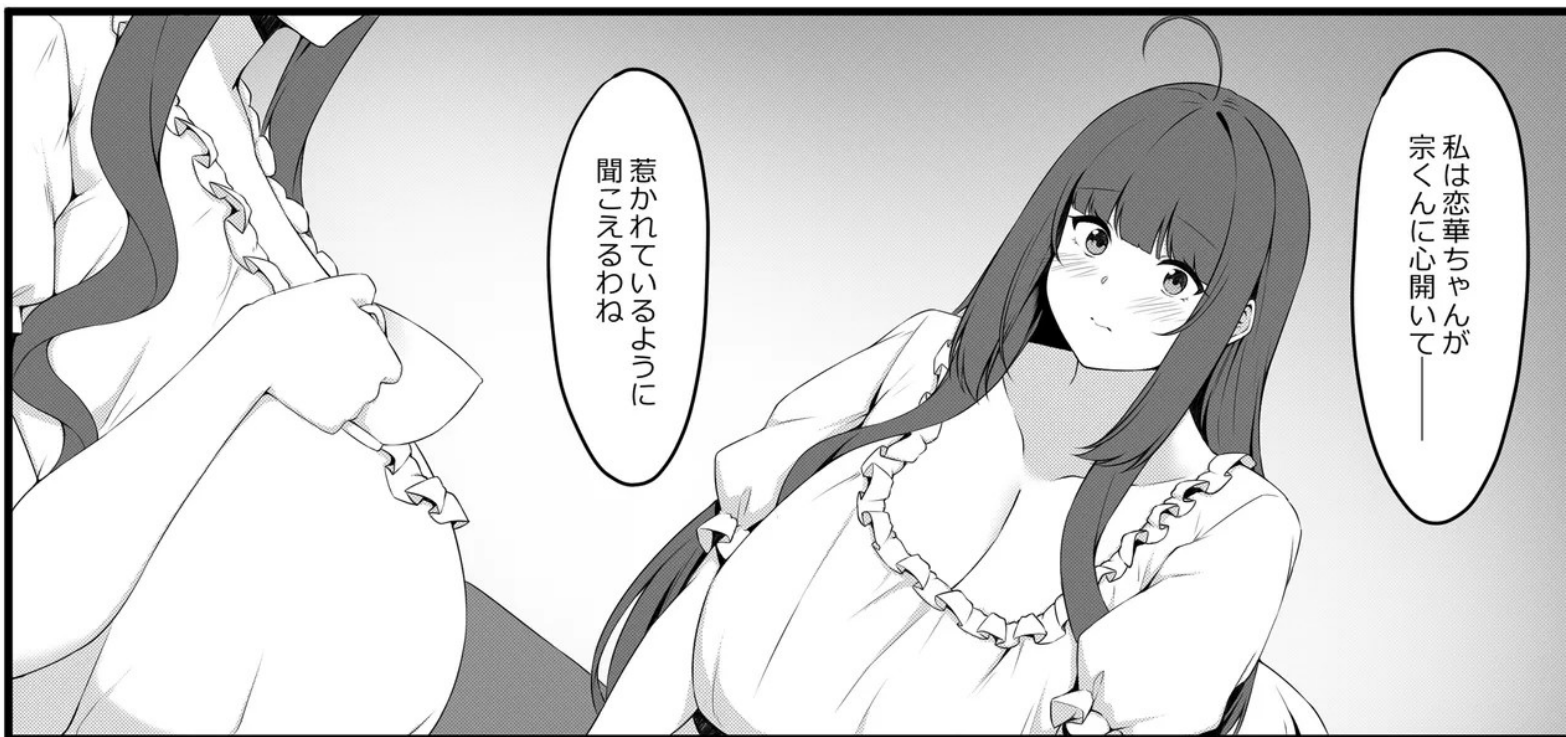
どうも思っていないよ

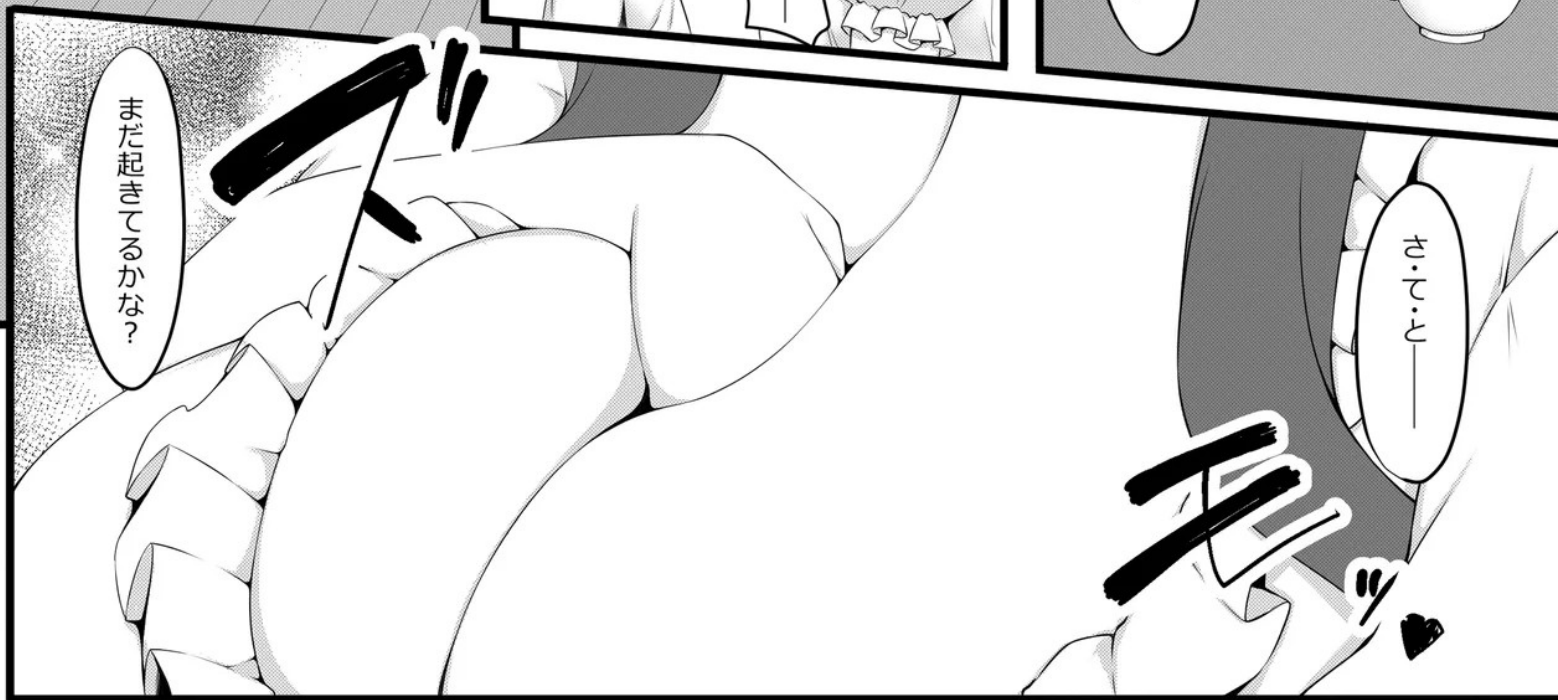
悪く捉えないで
欲しいんだけど

家柄的に人を
外見で判断せず

人となりを見るよう
教育されているんだ









—そうか

新任のお手伝いさん
今日からか…



ん？

数日後—



本日よりメイドで
派遣されましたっ！

三好恋華ですっ！

よろしくお願い致しますっ！



お手伝いさんはもう
いないって言ったのに…

恋子さんは

ごり押しで話を
進めちゃうんだから

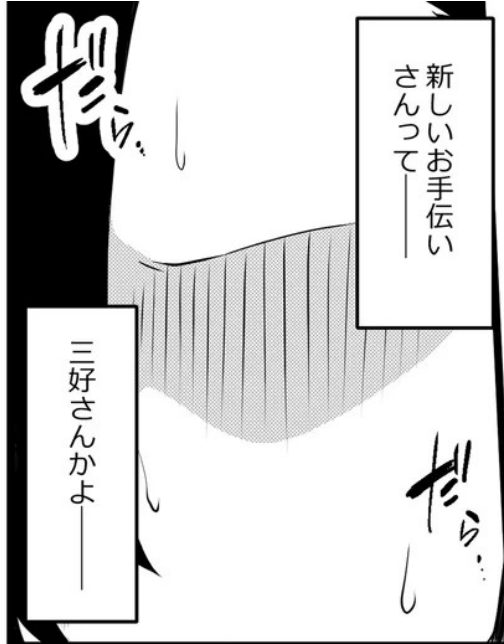


はい



先生…

あのっ

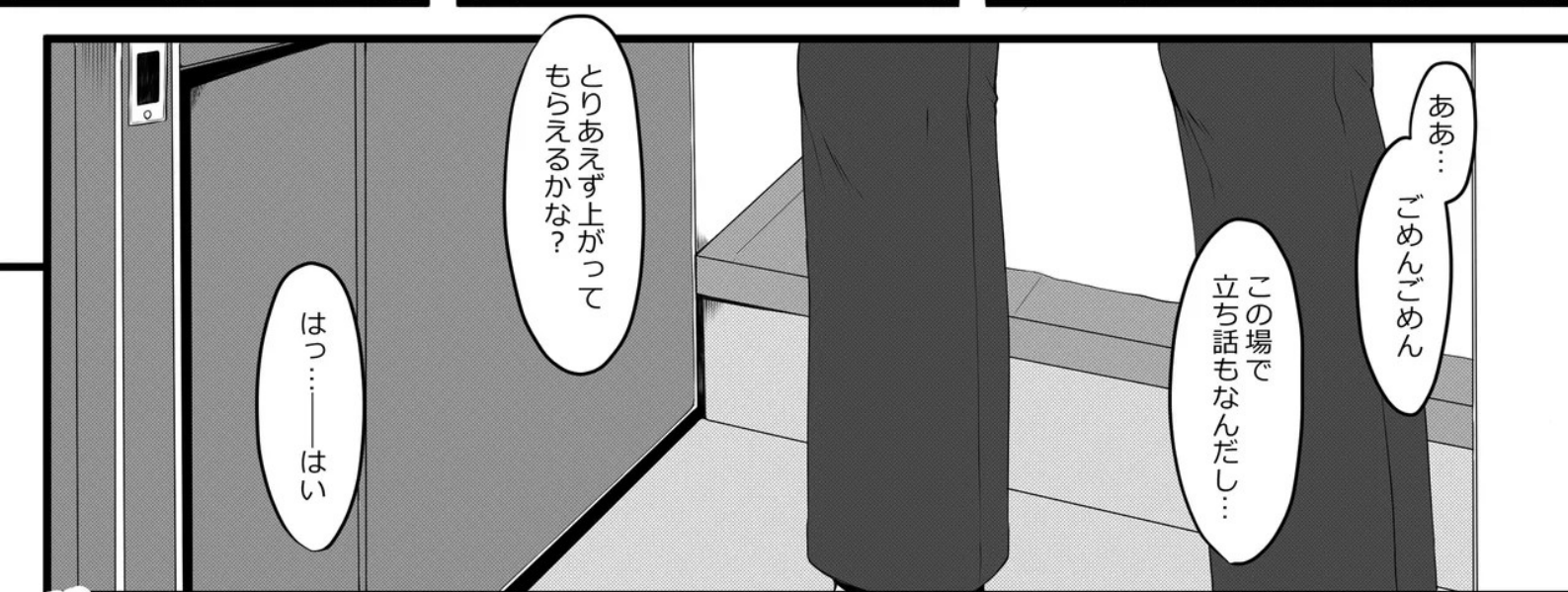


新しいお手伝い
さんって—

三好さんかよ—



……………



ああ…
ごめんごめん

この場で
立ち話もなんだし…

とりあえず上がって
もらえるかな？

はっ…—はい



はいっ

大丈夫ですっ！

まかせてくださいっ！



三好さんは
本当にいいのかい？

住み込みでの
仕事になるだろうけど…



先生のお宅に
来てから搾れてない…

どうしよう…

結構溜まって
きちゃってる…

そろそろ
搾らないと…

おっぱい張って
痛いし…

溜まって大きくなって
ブラが合わなくなっちゃう…

チビ

チビ

チビ

スッ

チビ

チビ

あとで先生が
就寝したタイミングで
搾っちゃおう…

——
待って

この機会に先生に
打ち明けてしまっても
一つの手なのでは…

先生ならきっと——

お母さんと昔からの
知り合いってことは——

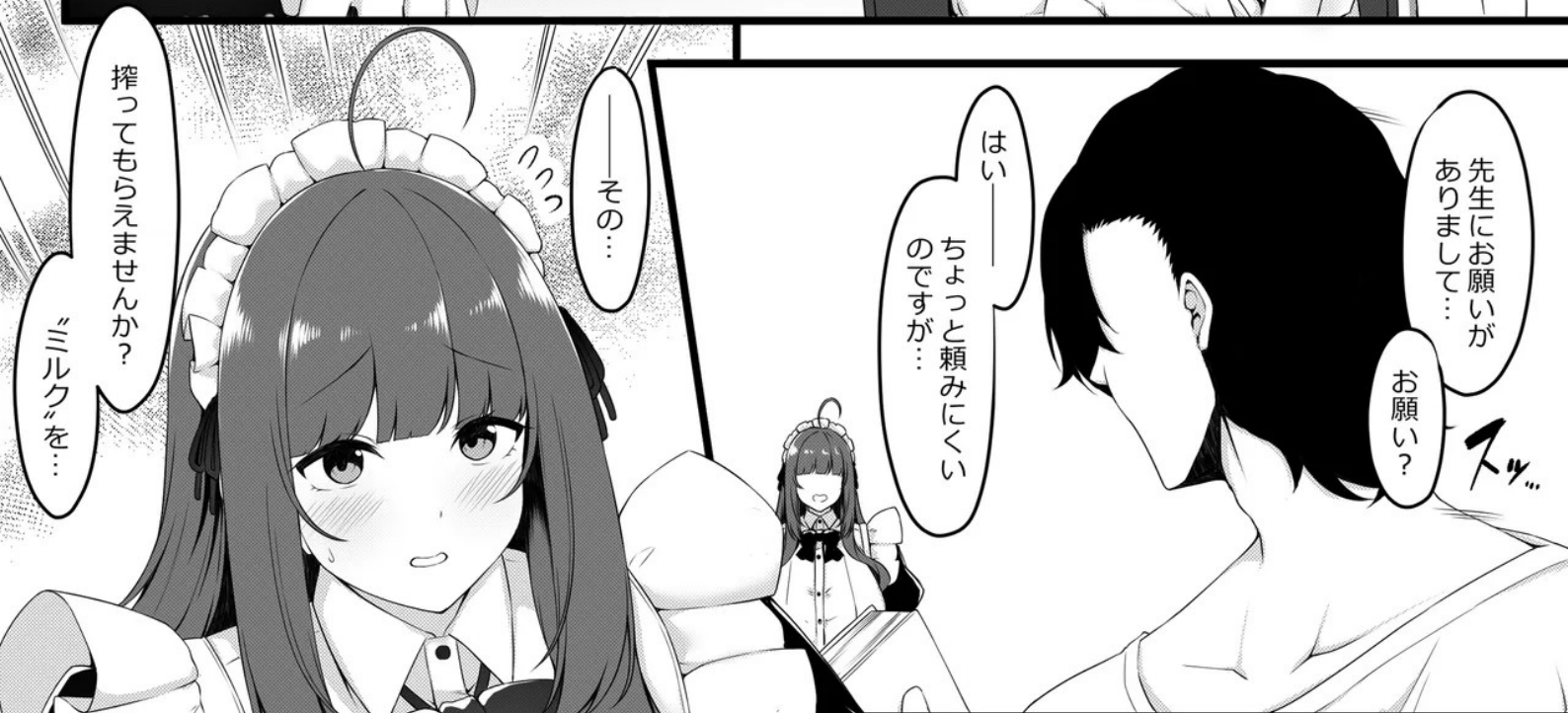
“妊娠していないのに母乳が
出るって特異体質…”

先生にバレてしまったら…

チビ

チビ

チビ





立ってられないッ♥



三好さんッ!!



ダメ…ッ♥
足に力入らない…ッ♥







んっ♡

んっ♡

先生♡

お目覚めに
なれましたね♡



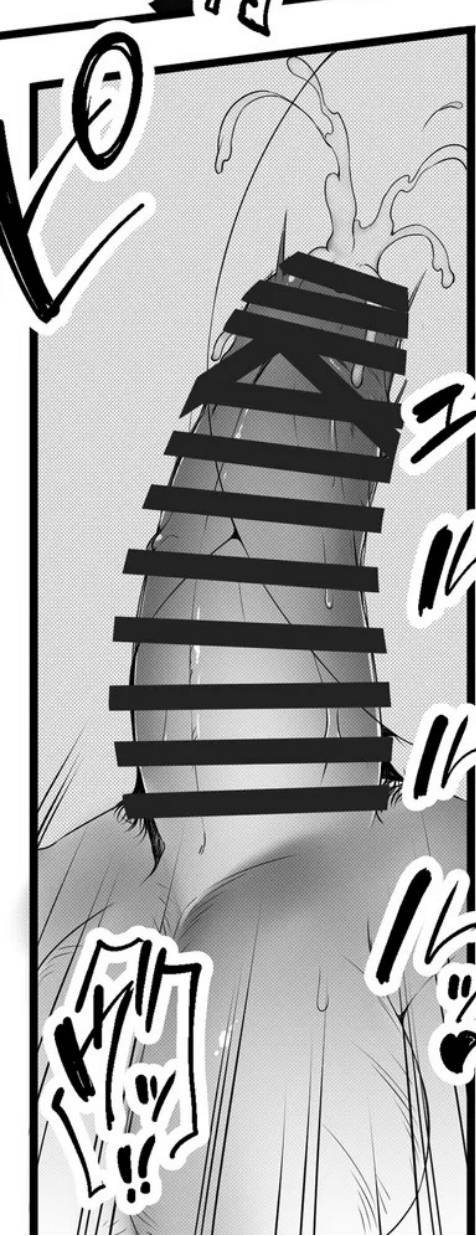
三好さんっ!?

なにやってるんだっ!?

“なにをやって”?

先生は気を失って
おりましたが——

あともう少しだと
思いますので——



いきまふ♡



先生のおちんちんが
全然ご健在でしたので♡

いやっ
そういうこと
じゃなくて!!



三好さんッ!!



先生え♡

たあろくさん
出されましたね♡



何をやっているんだッ
君はッ!!

君は生徒で
僕は教師だ!!

こういうことは
本来避けるべきことなんだ!!



いいんです♡先生♡

今は

主人とメイドの関係





ご褒美を—

あゝ

か

はい

はい

私にください♡



先生と生徒の
背徳関係もよいですが…



今は純粹に

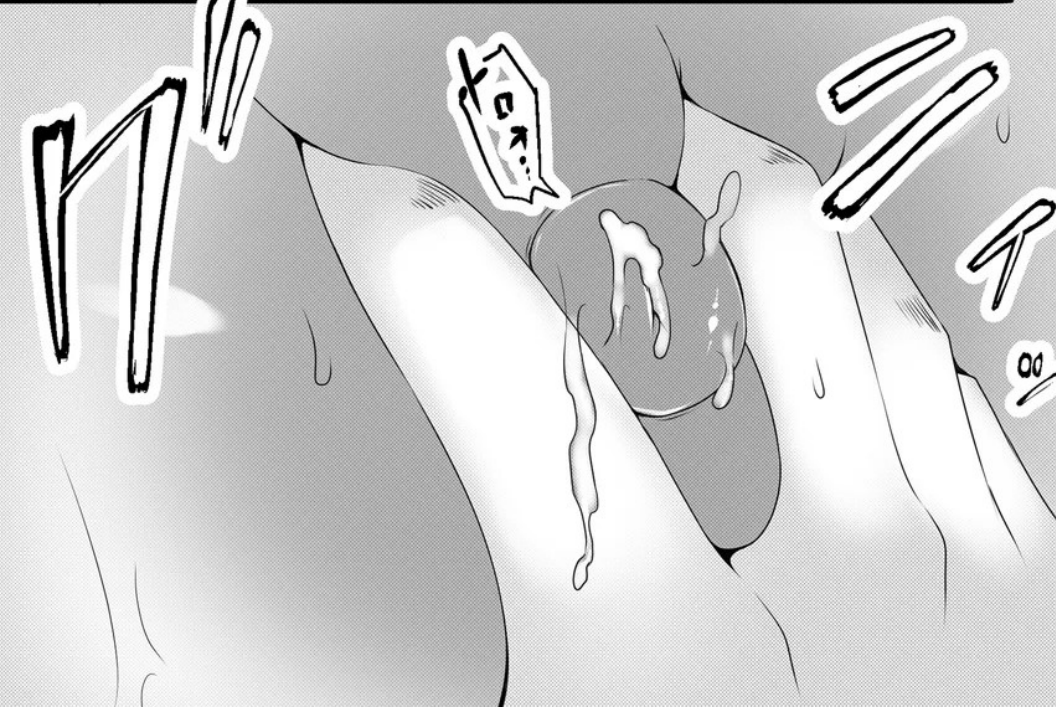
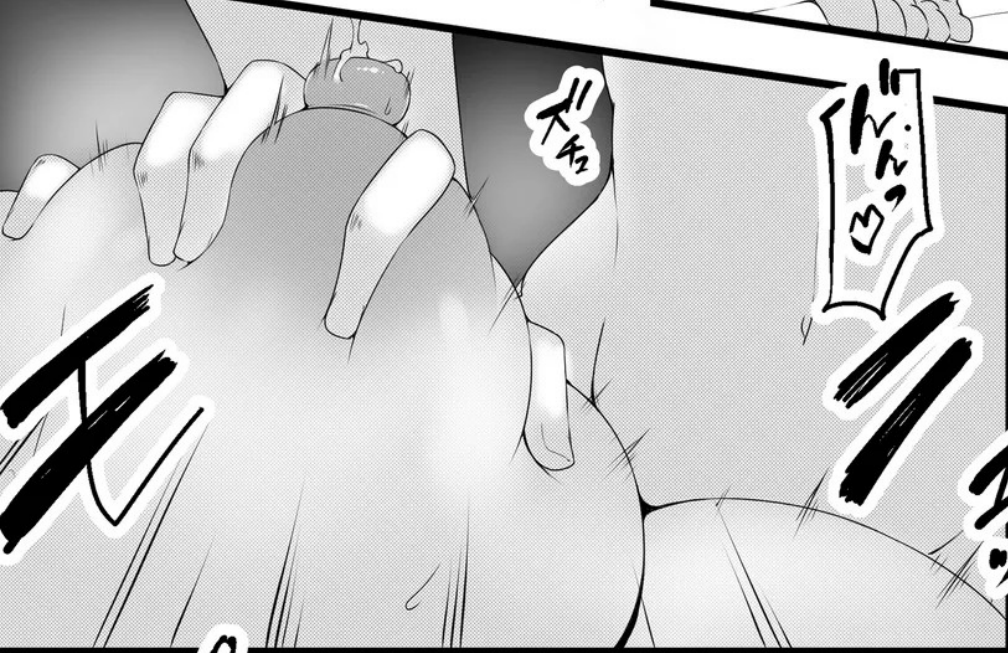
日々の勉強と
お仕事の—



なっ!?



わかった…



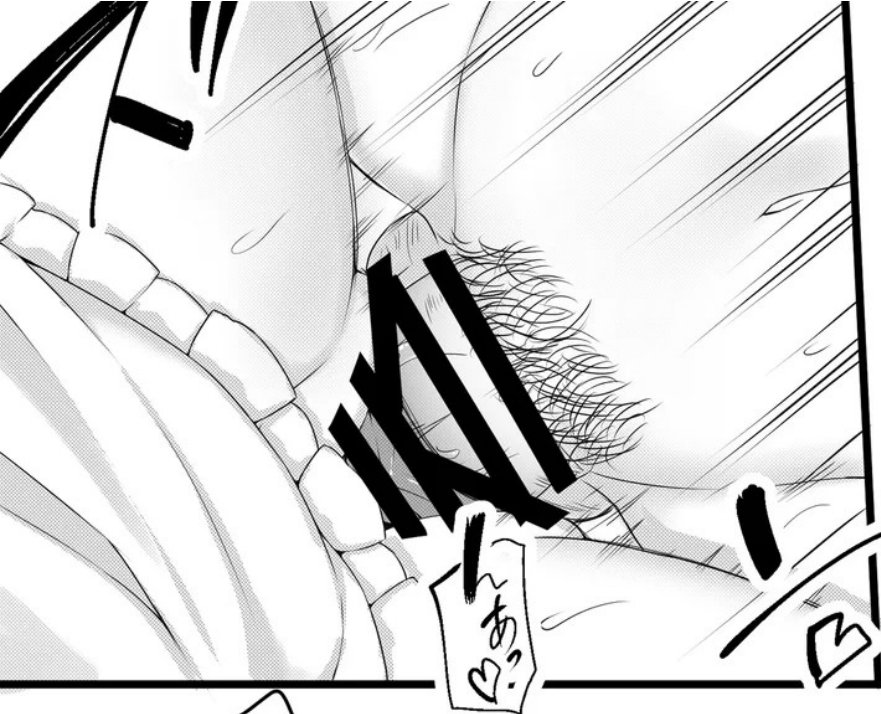


三好さんのおっぱい

すごく柔らかくて
気持ちいいよ

こんなに乱暴に
揉まれたらっ♡

うあっ!?



んあ♡?



すごい♡
自分では加減してるけど...

他の人だから
加減なんてものがなくて
気持ちよさがちがうつ♡

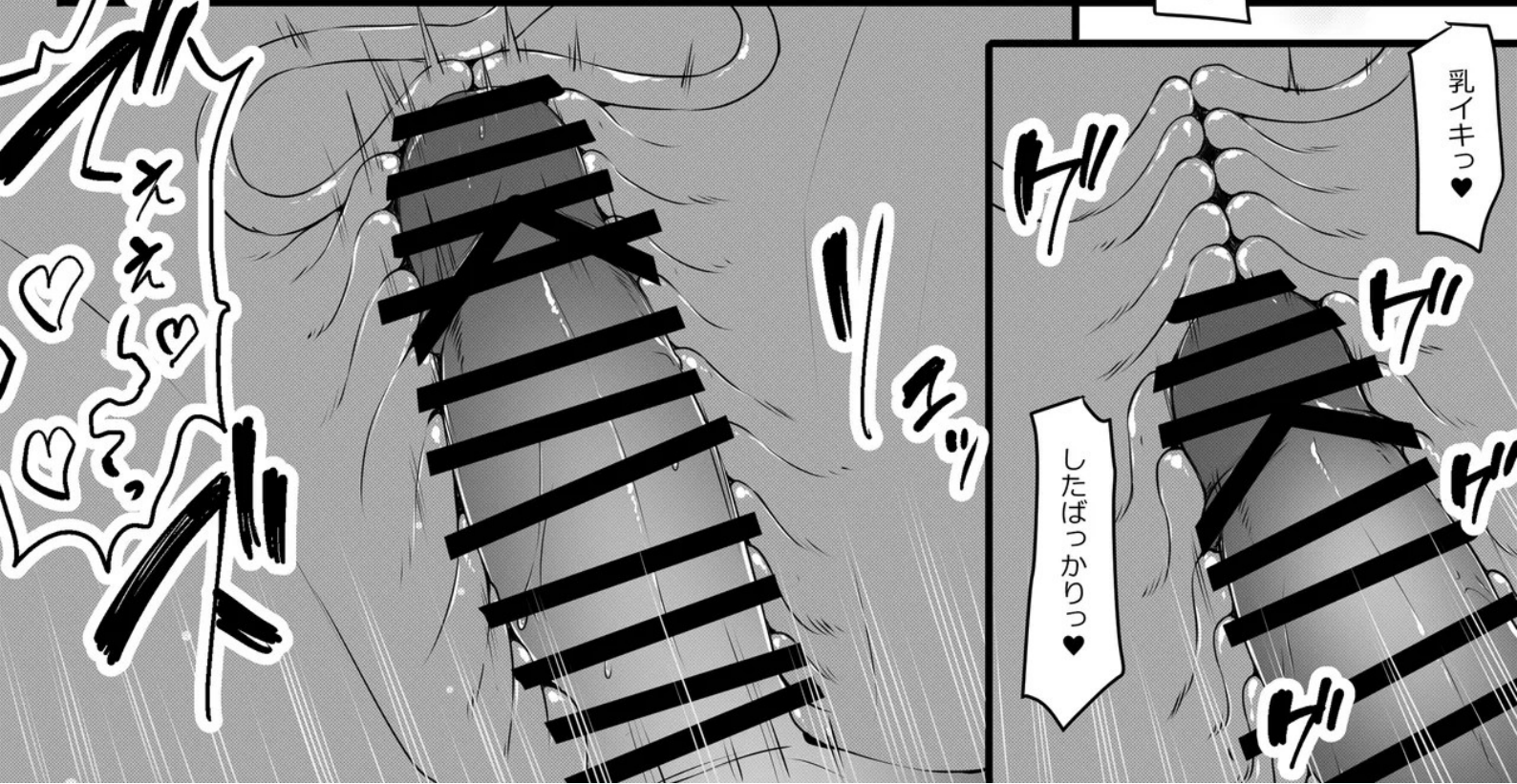


先生イ♡

ちよっ♡

待ってください♡

私っ♡
イムっ♡



乳イキっ♡

したばかりっ♡



大丈夫かい？

三好さん？

奥をトントンされて
力が抜けちゃう♡

それにしても
すごい量だね…

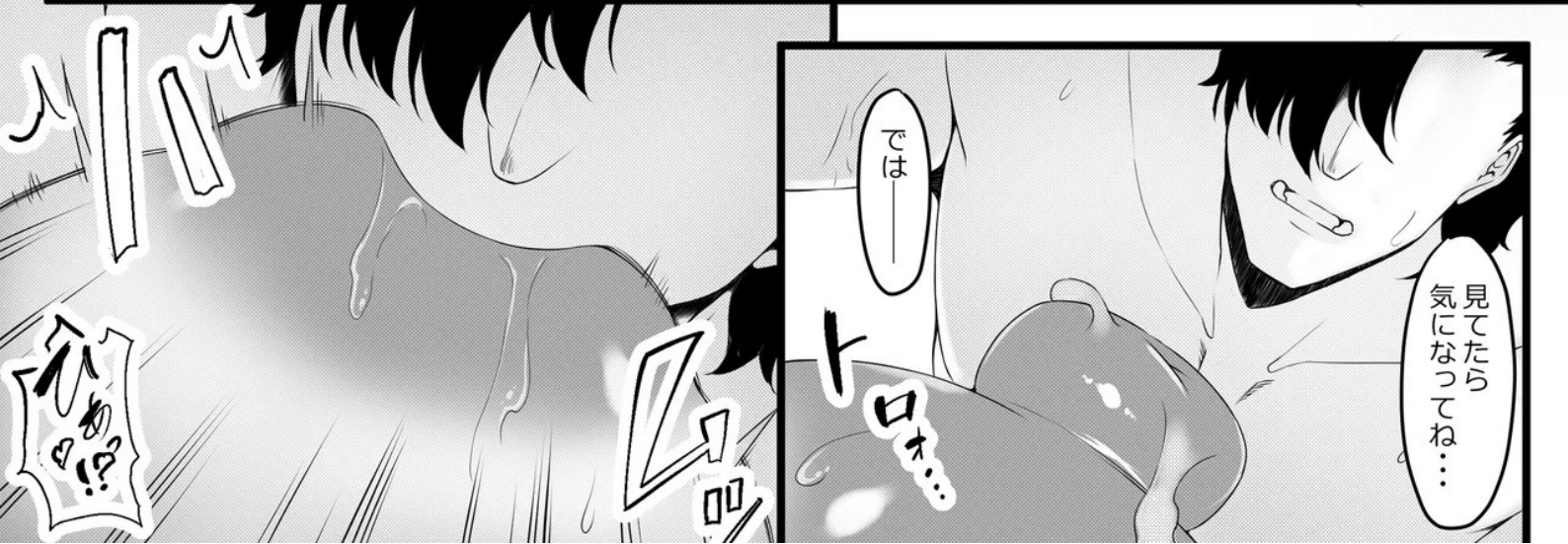
それで
相談なんだけど…



三好さんの
「ミルク」をさ…

飲んでみてもいい？

えっ？



では

トロオ…

見てたら
気になつてね…



強く吸ちやう

ズズズ

上との
同時攻めっ♡

もう何回イッたか
わからなくなつてっ♡

下と

すごい量だね…

夢中で飲んでたから
お腹タプタプだよ…

治めさせてもらうね

それに精力向上の
効果があるのか…

キッ

ズット…

バキッ

勃起が治まらない…

ずっと…
勃起が治まらない…

だから

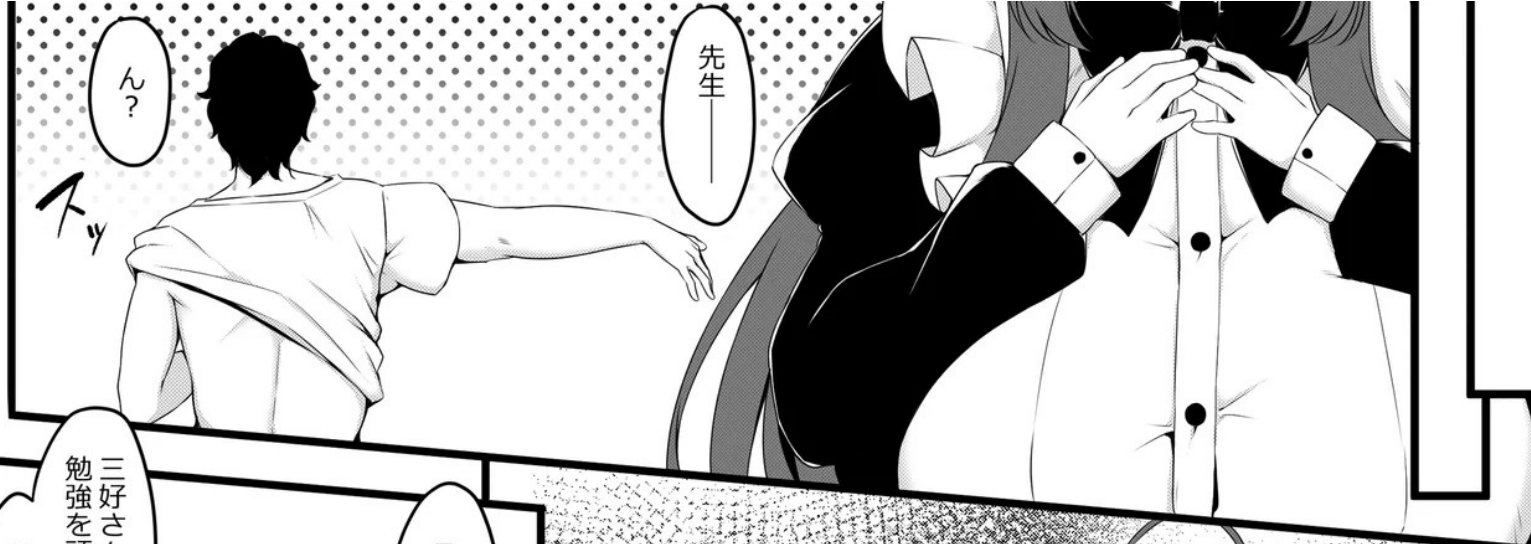
120
ちゅ♡

「あ、うん」

170

方





ん？

先生――

フッ

三好さんは
勉強を頑張らなきゃ
学校を卒業するのにもね

そうだね

でも――

私はずっと――

先生の教え子で――

専属のメイドですよ♡

はい♡

私は先生と歩んでいく

これからずっと

隣で――



フッ



あとがき

この度はお手に取っていただき
ありがとうございます(*'ω'*)ノ

ようやく恋華ちゃんのメインストーリーを
お届けすることができました！

恋華ちゃんのお母さんも
久々の登場です(´ω´)

ちょっと馴れ初め話が長くなってしまって
工口がちょっと薄くなっちゃった感が
申し訳ないです(;´Д`)

三好家の話は一旦ここで
一区切りとなりますが
今後はFANBOXなどで三好家の
日常などを展開していく予定です！
(まだ妹の実恋ちゃんも未登場なので…)

また、既にXでは公開しておりますが
次回からまだ描いたことのない
ギャル(?)系のシリーズも始めたいと
思っていますので
お待ちいただければと(*'ω'*)

安心して下さい(´ω´)
どうせ、乳繰り合いますw

では、次回の本にて
お会いしましょう('ω')ノシ

嵐木まみず

- ◆発行日:2025/12/31
- ◆嵐木まみず/Script Garden
- ◆Email/mamizu.work.0322@gmail.com
- ◆X/@mamizu_sub
- ◆Pixiv/16134059
- ◆印刷/コーシン出版 様

Presented by Script Garden, Mamizu Arashiki From Comic Market 107 Winter

